

### 既存建築物に係る建築基準法上の適合状況報告書

【報告者】 建築士事務所名 \_\_\_\_\_

建築士氏名 \_\_\_\_\_ ㊞

登録番号 \_\_\_\_\_ 級建築士 \_\_\_\_\_ 第 \_\_\_\_\_ 号

障害福祉サービス事業者の指定（変更による使用開始を含む。）を受けようとする以下の建築物については、建築確認申請が不要であり、かつ建築基準法の用途分類による下記の用途として、建築基準法上の規定に適合している（する予定である）ことを確認しました。

※ 建築基準法上の規定とは、建築物の構造、防火上主要な間仕切壁、階段2方向避難、非常用照明、採光、換気、排煙等の基準があります。

建築物の所在地	
事業所名称	
建築基準法の用途 いずれかを○で囲む	児童福祉施設等 ・ 寄宿舍 ・ その他 ( )
建築基準法上の 適合状況  いずれかの□に チェック	<input type="checkbox"/> 現状で適合している。
	<input type="checkbox"/> 改修工事により適合する予定
	完了予定 _____ 年 _____ 月 _____ 日
	工事内容 _____

※

※ 上記で「改修工事により適合する予定」と報告した場合は、この書類を2部作成し、1部を指定申請書に添付してください。工事完了後、適合状況を確認した上で、もう1部の以下の枠内に確認年月日、確認者を記入し、現地確認時までにご提出ください。

改修工事の完了により、建築基準法上の規定に適合していることを証明します。

確認年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

建築士氏名 \_\_\_\_\_ ㊞